

ことばの研究社
TEL 086-486-1742
FAX 086-486-1744
kotoba_kan@yahoo.co.jp

シリーズ 2. 読めても意味が分からない国家試験問題 なぜ、読めるのに意味が分からないのか？

- ※ 【国家試験対策情報（月報）】を創刊して、本号で 101 号となった。歳月になると約 10 年間にもなる。
- ※ この間、EPA 受け入れ機会の考え方も随分と変化してきたと感じている。なぜならば、受け入れ機関、並びに受験者の声が、この 10 年間で、内容的に大きな変化を表しているからだ。

- ※ 「声の変化」とは、当初は国際交流のためとか、外国人受け入れへの興味等が圧倒的に多かった。
- ※ 近年ではその声も、人手不足の解消とか、人材育成とか等に変化し、受験者が職場で重要な役割を担うよう、期待する声に変わってきている。この変化を促す力として月報の役割があったと信じている。

I. 【読めるから大丈夫だと、思っていないませんか？！】

A. 日本語の中で何語が一番分からない？

① 漢語？ ② 外来語？ ③ 和語？

※ 表 1【言葉の種類】を参照し、日本語は三種類の言語から成立していることを認識。

1. 受験者は漢字熟語が一番分からないのか？

- 受験者にとっては、表意文字である漢字は表音文字であるカタカナやひらがな文字よりも言葉の意味が分かりやすいことを考える必要がある。即ち、言葉の意味を理解する上では、文字から理解する方法としては漢字が一番分かりやすいと言える。それは、意味を表すことができる文字は漢字だけだからだ。
- 世界の言語の表記方法の中で、表意文字を持っている言語は非常に少ない。この面から考えると、表記方法では難解の文字であると言えるが、言葉の意味理解をする上では表音文字よりも、はるかに優れている文字だ。
- 漢字には「音読み・訓読み」と読み方の違いがあり、漢字の意味を表している読み方は「訓読み」だ。即ち、「訓読み」が理解できれば、漢字熟語の意味は簡単に理解できる。

2. 外来語はなぜ分かりやすいと思っているのか？

- 外来語には二種類あることを認識しなければならない。即ち、外国から取り入れた言葉を日本語で表す外来語と、日本人が作り出した造語、即ち、造語の外来語とがある。
- 受験者はその区分がカタカナ文字だけではできない。そして、発音も日本語を基としたものであるため、例え英語圏であっても意味が分からない。よって、決して受験者には、分かりやすい言葉とはならない。

3. 和語がなぜ簡単に分かると思うのか？

- 日本人は母語であるから分かっているつもりだ。「日本人の心情を表す基本の言葉」が和語なのだ。しかし、受験者にとっては特殊な言葉だ。日本語の基本の概念語は和語でできている。だから、「和語の中に意味ありき」となるわけだ。
- 日本語教育の中で重要な点は、和語に対する理解力を高めることだ。この理解とは、受験者の母語とは違う日本人の概念を理解させることだ。

B. 言葉が分からなければ、文の意味も分からない

1. 言葉の意味が分からないとはどんなことか？

「適切なものを選びなさい。」とは？ ※ 図 2 参照

- 例文の中で「適切」の意味が正しく理解できていなければ、受験者は「選びなさい。」だけを読んで選択することとなる。この選択方法では、文の意味を正しく理解したとはいえない。
- 「適切」と「正しい」の違いを理解しているかが重要な点となる。「適切」は、課題に対して「方法として」正しいか否かを問うもので、「正しい」とは課題に対して違っているか、否かを問う意味であることを認識させる必要がある。

2. 文の意味が分からないとはどんなことか？

「最も適切なものを選びなさい。」とは？

- 「適切」と「最も適切」の違いを理解しなければならない。「適切」は課題に対して「方法として」使う言葉であるが、「最も適切」は、「適切な方法」が複数ある中で、「一番適切」であることを理解させる必要がある。
- 即ち、「最も適切」と質問された場合には、選択文の中に適切なものが複数ある中から選ぶ必要があるということだ。

3. 文の意味を理解するためには何が必要？

- 文の意味を理解するためには、第一に「言葉の意味理解」が必要で、第二に、言葉の後につく「助詞の意味理解」が必要。第三に、例文で取り上げた「適切」と「最も適切」のように程度を表現する言葉（副詞）の理解が必要。
- この「三つの要素」を組み入れて、文の意味理解をすることが、正しい文意の理解に繋がる。

表 1.【言葉の種類】



表 2.

【文意理解の種類】



Ⅱ、【 国家試験問題の特徴を分析 これを知っていれば、難関を突破できる 】

※ 国家試験問題の作り方は、毎年同様の下図の構図 1 ~4 で表している通りの型式が用いられている。
この型式を理解していれば、短時間で解答できる。

※ 受験者にとって難解な問題は、日本語文が長い【事例】問題だ。この問題では「文脈読解力」が絶対必要だ。
短時間で解答するには、要約力が必要となる。

A、国家試験問題の構成はこれだけだ

- 構図 1 と 2 の型式は、総合問題を除いて他の全領域にある。特に専門知識を問う問題は、構図 1 の型式が多く用いられている。
- 利用者の状態や対応方法を判断する問題では、構図 2 の型式が用いられている。
- なお、「人間の尊厳と自立」は毎年、構図 1 と 2 の組み合わせで出題されているのが特徴だ。選択文は、文の選択と語彙の選択とに分けられている。

【試験問題の構図】

構図 1

質問文
選択文 1.
2.
3.
4.
5.

構図 2

【小事例文】.....
質問文.....
選択文 1.
2.
3.
4.
5.

B、「読解力」がなくても運次第で合格

- 構図 3 の型式は、総合問題だけではなく、他の領域でも使われている。しかし、構図 4 の型式は、総合問題だけに使われているものだ。
- 特に、構図 4 の読解は、【小事例文】を読むだけでも解ける問題のように見えるが、【事例文】を基に作られている派生した文であるために、正しい選択文を選びづらくなっている。

【試験問題の構図】

構図 3

【事例文】.....
質問文
選択文 1.
2.
3.
4.
5.

構図 4

【事例文】.....
【小事例文】.....
質問文
選択文 1.
2.
3.
4.
5.

※ 構図 1 と 2 の問題は、専門知識を中心とした問題だ。もし、専門知識がなくても、選択文の番号を適当に選べば、正誤はともかく答えられる問題型式だ。

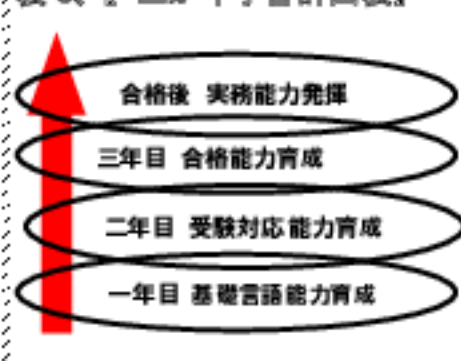
※ マークシートは、言語能力がなくても運次第で合格できる可能性がある。合格しても真の実力があるとは言えないことを認識すべきだ。

Ⅲ、【 実践力を養うためには、 どうすればいい？ 】

1、「合格しても使えない！！」の声が多い理由（表 3 参照）

- 上記のⅡで分析した通り、マークシート型式の試験結果は「真の言語能力」を表したものではないことが理解できる。
- 日本人と同等の有資格者にするためには、表 4 と表 5 の内容を着実に三年間で養うことが必須だ。この考えを実践しなければ、「合格しても使えない」の声となって表れてくる。
- 看護現場では、人命を扱うために「合格しても怖くて使えない」と明確な声が多く聞かれる。しかし、介護現場では「責任ある仕事を任せられない」の声が多く単純な作業に限った業務をさせている。

表 3、【 三か年学習計画表 】



2、「会話が通じれば大丈夫」の考えは危険な発想だ

- 表面的な会話ができるために患者や利用者との意思疎通ができていると錯覚している現場が多数みられる。
- 介護は会話がパターン化して、いつも同じ会話しかできない合格者が多い。これでは現場の実態を把握できない。表 4 で合格者の能力を見よう。

表 4、【 言語能力の到達度 】

レベル	合格基準	
Ⅲ級 3	75 % 専門学校卒	【基礎言語能力】
Ⅲ級 2	90 % 専門学校 2 年	
Ⅲ級 1	90 % 専門学校 1 年	
F Ⅱレベル	85 % 高校 3 年	【生活言語能力】
E	80 % 高校 1 年	
D	75 % 中学校 2 年	
C	70 % 小学校 6 年	【基礎言語能力】
B Ⅱレベル	70 % 小学校 4 年	
A Ⅲレベル	75 % 小学校 3 年	

★ 受験者にも渡して、「読み聞かせ」をして下さい。

【国家試験受験能力到達度試験】参加 施設の受験者に聞いてみた！！

熟語漢字が読めるようになり、 意味が分かるようになった！！

- 受験対策三年目の勉強は、介護参考書を復習しながら、国家試験過去問題を解く練習をしている。参考書は漢字に振り仮名がないので、最初は全然読めなくて、辞書を引いても分からなかった。そして、漢字が読めても言葉の意味が分からなかった。でも、スカイプ授業で先生と一緒に勉強すると楽しくて、よく分かるようになったので嬉しい。
- 国家試験の過去問題では、「適切なものを一つ選びなさい」と「最も適切なものを選びなさい」の違いが全然分からなくて、同じだと考えて解いていた。先生が違いを教えてくれたので、正しく理解できるようになった。先生が「正しいと適切は同じですか？」と質問したので、「正しいと適切は同じ」と答えたら「違う」といって、その違いも理解できた。
- 今では熟語漢字も読めるようになって、言葉の意味も分かるようになったことが、自分でも分かる。受験テクニックも教えてもらいながら、過去問題を1問1分間で解けるようになったので、嬉しい。
(兵庫県・A施設)

日本人用の参考書を もうすぐ、全部読み終わる！！

- JICWELS のテキストは振り仮名があったり、訳して書いていたりするので、インドネシア語で考えながら勉強していた。でも、ことばの研究社の受験対策は、日本人が使う介護の参考書で勉強するため、振り仮名もないし、分からない漢字は全部自分で調べたり、現場の職員に聞いたりしなければいけない。
- 最初の頃は、漢字が多くて読めないと思っていたけど、スカイプ授業で勉強の仕方と言葉の意味が分かる方法を教えてもらったので、少しずつ熟語漢字も読めるようになって、もうすぐ一冊を全部読み終わるので、とても嬉しい。
- 国家試験過去問題を解く練習を先生と一緒にして、今では1問1分間で解くことができるようになった。解き方のテクニックを教えもらうので、専門知識がなくても正解が分かる。この解き方を知っている人は、到達度試験に参加している人だけだから、私はラッキーだ。
(大阪府・A施設)

7 か月間で日本人並みの言語能力に到達！！

- 今から7か月間前に、「10 分間テスト」を受けた結果は、日本語文で正しく書くことができずに、30%程度だった。そのため、日本語を再度、学習し直して、今では看護師国家試験過去問題集をどの領域でも、自分でも驚くほど、全問正解できるようになった。
- 学習方法は、今年の5月からスカイプ授業と「到達度試験」を並行して受けながら、国家試験問題を解いている。スカイプ授業初日は、簡単な日本語文を言える訓練を受けた。家ではことばの研究社のテキストを使いながら音読練習を続けている。すると、日本語のルールと使い方がよく分かるようになってきて、三か月間で大きな変化を感じた。
- 今では国家試験の専門知識領域の読解問題を中心に、口頭と文書で答えられるまでの日本語力が身につけている。先生からは、日本人と同じくらいの言語能力に達していると言われているので、それを励みにもっと日本人の言語感覚（語感）を勉強したいと思っている。
- 受験対策は、「日本人が使う看護参考書」と国家試験過去問題集を使って学習している。参考書は振り仮名もなく、日本語だけしかないものなので、一人で調べて、分からないことは現場の指導者や日本語の先生に質問している。過去問題を1問1分間で解けるまでになったので、日本語にも自信がついた。今では、国家試験受験が楽しみだ。
(神奈川県・S施設)

ホームページの改修のお知らせ

- ※ 改訂版は、とても見やすくなっています。写真を多数紹介して、見て楽しめるHPです。
- ※ 弊社の特徴を分かりやすく紹介しています。動画も見れますので、ぜひ、ご利用下さい。受け入れ機関と受験者の「声」も多数あります。
<https://kotoba-ken.jp/> ご検索下さい！！

「10 分間テスト」のおすすめ

- ※ 「10 分間テスト」は、外国人の日本語能力を数値で見れる便利なテストです。対象は、EPA 受験者だけではなく、技能実習生も受けられます。
- ※ 費用は受験料 3,800 円で、テスト結果を考察します。また、今後の勉強の仕方も具体的に記載しています。

自学能力を養うための 適切な教材！！

- ① 視覚的に学べる ② 日本語の「規則性と用法」が学べる
③ 漢字も類推して読める ④ ストーリー性があり、体系的に作られている

EPA学習支援
スカイプ・教材の問い合わせ先
ことばの研究社
電話：086-486-1742
FAX：086-486-1744
岡山県倉敷市盤尾841

学習支援 主教材

基礎言語能力レベル



【テキスト「100万人の日本語 No.1」】

ひらがな・基本漢字の習得とともに、全ての言語活動の基本となる概念を形成し、各詞文・存在文・普通動詞文を無理なく学習できる構成となっています。(2805 円)

※ 習得漢字数 310 字～620 字

※ 習得語彙数 570 語～1,710 語



【テキスト「100万人の日本語 No.2」】

会社や学校、家庭内などあらゆる場面における会話を中心に構成され、社会生活に必要な抽象語を理解しながら、性別や立場による言葉の使い分けを習得できます。また、形容詞文学習により心情・語感表現力の基礎を築きつつ、各ページのコーナーで日本語のあらゆる規則性と用法を自学できます。(2805 円)

※ 習得漢字数 420 字～840 字

※ 習得語彙数 570 語～1,710 語

生活言語能力レベル



【テキスト「100万人の日本語 No.3」】

日本社会に適應できる人間関係を理解して、目上の人に対する礼節を保つ表現力が身につきます。

論理的に文を組み立てた長文が書けると同時に、漢字熟語を使った要約文を書けるようになります。

仕事に関連する語彙を自分で辞書を引いて調べることができます。(3,300 円)

※ 習得漢字数 850 字～1,700 字

※ 習得語彙数 1,110 語～3,330 語

使ってみてビックリ！
教育効果の高さ
学習支援 副教材

基礎言語能力レベル

職員の手が掛からずに、
受験者だけで勉強できる教材



表面にはひらがな文字が一文字ずつ書かれており、裏面にその文字を使った語のイラストが色彩鮮やかに描かれています。
イラスト面には「ひらがな・カタカナ・漢字」の3種類でその言葉が表記されており、学習者が文字を比較しながら自学できるつくりになっています。基礎教育の日本語学習者に最適な内容になっています。
(1,155 円)



ひらがな文字の自学に最適な教材です。字形、書き順などの練習だけでなく、全ての日本語の基礎となる「しつもとこたえ方」に絶対必要な発話方法を、身近な事例を使って学習できるようになっています。社会生活に必要な最低限の語彙も同時に習得し、定着できるように作られています。
(1,980 円)

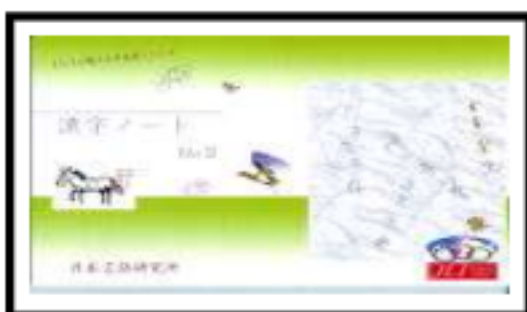


『100万人の日本語 No.1』に沿った構成となっており、文型・成文の習得をしながら効率的に漢字の読み書きが習得できるようになっています。
非漢字圏の学習者が漢字習得をする上で最適。
また、中国人学習者にも同様です。(1,496 円)

生活言語能力レベル



カタカナ語彙を使った場面を表すイラストが各ページにあります。このノートは説明文と会話文が織り成されています。この場面を紹介する文は、外来語の理解とその音出し練習をしながら、練習問題によって読解力と文型の応用力を養えるようになっています。
(1,496 円)



『100万人の日本語 No.2』に沿った構成となっており、漢字習得と成文練習のみならず、読解力も同様に養えるように作られています。
漢字の「へん・つくり」の付録もあって、漢字の成り立ちに対する理解ができる内容となっています。
非漢字圏の学習者が漢字を習得する上で最適。
また、中国人学習者にも同様です。(1,496 円)

◎ 到達度試験Aコース(独立型)

ことばの研究社

<自学能力養成型コース>

【一年目 到達度試験 初回レベル～Dレベル】

※ 【自学能力】を養うことを目的としたコースです。
言語能力は、日本人の中学2年生までの能力に達するようにプログラムされています。

※ 【自学能力】を養う教材を使用

主教材 ・「100万人の日本語No.1」

(日本語の規則性と用法育成用)

・「100万人の日本語No.2」

(中文読解と文脈理解育成用)

副教材 ・ひらがな絵かきと (瞬時反応能力育成用)

・ひらがなの一と (構文力育成用)

・カタカナノート (説明文・会話文の用法育成用)

・漢字の一と1 (基礎漢字と文型理解育成用)

・漢字ノート2 (熟語漢字習得育成用)

・手渡し教材随時

【二年目 到達度試験 Eレベル～国試3レベル】

※ 日本人の専門学校生と同等レベルの言語能力に達することを目的としたコースです。そのため、マークシート方式の国家試験問題の解答能力だけでなく、文書で解答できる能力が育成できます。

※ 主教材 ・「100万人の日本語No.3」

(日本語の運用と活用育成用)

副教材 ・手渡し教材随時

・国家試験過去問題集

【三年目 スカイク授業 5回(1回2時間)】

※ 日本人の社会人と同等レベルの言語能力を養い、国家試験合格を目的としたコースです。

※ 主教材 ・専門参考書

副教材 ・手渡し教材随時

・国家試験過去問題集

【指導内容】

① 職種に合わせた専門書の理解の仕方指導

② 類推力の育成で専門用語(熟語漢字)の対応指導

③ 要約力を養い実務能力の育成指導

【学習並びに、問題点を客観的に把握するために、以下の報告書提出し、現場の指導に役立てます。】

※ 【到達度試験】後は、毎回「考察票」を提出。

※ スカイク授業後は、毎回「授業内容報告書」を提出。

※ ※ 価格等の詳細については、メールでお問い合わせ下さい。

各段階の学習目標と、特徴

一 年 目	★基礎言語能力の育成 ①日本語の「規則性と用法」を理解させて、【自学能力】を養う。 ②1,755語の基本漢字が習得できて、日本人の中学2年生レベルの言語能力を養う。 ③会話力は、生活上に支障が無いレベルで、意思伝達能力は、話し相手と円滑にできる能力を養う。	●日本語能力を養う ①職場での会話力は、日本人の中学2年生レベルまで、できるようになる。 ②職員の指示を的確に内容把握でき、それに従って行動できるようになる。 ③読解力が身につくため、必要な日本語文の書類を読むことができるようになる。 ④簡単な業務日誌が書けるようになる。
二 年 目	★生活言語能力の育成 ①日本語の「運用力」を身につけ、正確な意思疎通力を養う。 ②仕事を自主的に行い、責任を持って業務を遂行する能力を養う。 ③日本語力を高校3年生レベルにし、夜勤業務に就ける能力を養う。	●国家試験受験能力を養う ①専門参考書の「技術編」を読み、文で答えられるようになる。 ②専門用語の漢字を「類推して読解」できるようになる。 ③自学で「過去問」ができるようになる。
三 年 目	★職域言語能力の育成 ①日本語を使った「業務実践力」を行える能力を養う。 ②会議等で意見を発言し、内容把握ができる能力を養う。 ③要約力を養い、会議等で的確なメモをとれる能力を養う。 ④日本人の社会人と同等レベルの言語能力を養う。	●国家試験合格能力を養う ①専門参考書の抽象問題領域「法律・日本事情等」が読解できるようになる。 ②日本事情の専門知識を体系的に把握して読み理解できるようになる。 ③マークシートの解答ではなく文書による解答ができるようになる。

◎ 到達度試験Bコース(併用型)

＜ おまかせコース ＞

【一年目 到達度試験(初回～Dレベル)+スカイプ】

※【自学能力】を養える【到達度試験】と対面教育ができる「スカイプ授業」を併用しています。
日本人の中学2年生までの能力に達するプログラムで、特に、正しい会話力が身につけられるコースです。

※【自学能力】を養う教材を使用

主教材 ・「100万人の日本語No.1」
(日本語の規則性と用法育成用)
・「100万人の日本語No.2」
(中文読解と文脈理解育成用)

副教材 ・ひらがな絵カード(瞬時反応能力育成用)
・ひらがなの一と(構文力育成用)
・カタカナノート(説明・会話文の用法育成用)
・漢字の一と1(基礎漢字と文型理解育成用)
・漢字ノート2(熟語漢字習得育成用)

【二年目 到達度試験(E～国試1レベル)+スカイプ】

※日本人の専門学校生と同等レベルの言語能力に達することを目的としたコースです。
スカイプ授業併用型なので、マークシート方式の国家試験問題の解答能力だけでなく、文章で解答できるようにプログラムしています。

※【自学能力】を養う教材を使用

主教材 ・「100万人の日本語No.3」
(日本語の運用と活用育成用)
副教材 ・手渡し教材随時 ・国家試験過去問題集

【三年目 到達度試験(国試2、3レベル)+スカイプ】

※日本人の社会人と同等レベルの言語能力を養い、国家試験合格を目的としたコースです。
日本人の職員と同等に業務ができるまでの能力に達するように、プログラムしています。
また、国家試験合格後でも、同じ職場で働く意欲を養うことも目的としています。

※ 主教材 ・専門参考書
副教材 ・手渡し教材随時 ・国家試験過去問題集

【指導内容】

- ① 職種に合わせた専門書の理解の仕方指導
- ② 類推力の育成で専門用語(熟語漢字)の対応指導
- ③ 要約力を養い実務能力の育成指導

【学習並びに、問題点を客観的に把握するために、以下の報告書を提出し、現場の指導に役立てます。】

※【到達度試験】後は、毎回「考察票」を提出。
※スカイプ授業後は、毎回「授業内容報告書」を提出。
※※ 価格等の詳細については、メールでお問い合わせ下さい。

各段階の学習目標と、特徴

一 年 目	★基礎言語能力の育成 ①スカイプ授業を併用するために、対面学習で、適切なプロの指導が受けられる。そのために、確実な日本語力が養える。 ②日本語の「規則性と用法」を理解させて、【自学能力】を養う。 ③1,755語の基本漢字を習得でき、日本人の中学2年生レベルの言語能力を養う。 ④会話力は、生活上に支障が無いレベルで、意思伝達能力は、話し相手と円滑にできる能力を養う。	●日本語能力を養う ①職場での会話力は、日本人の中学2年生レベルまで到達できる。 ②職員の指示を的確に内容把握でき、それに従って行動できる。 ③読解力が身につくため、必要な日本語文の書類を読むことができる。 ④簡単な業務日誌が書ける。 ⑤スカイプ授業は、受験者の表情を教師が読み取れるので、「本当に理解しているか、どうか」が判断でき、確実な言語能力がつく。
二 年 目	★生活言語能力の育成 ①日本語の「運用力」を身につけ、正確な意思疎通力を養う。 ②仕事を自主的にやり、責任を持って業務を遂行する能力を養う。 ③日本人の高校3年生レベルにし、夜勤業務に就ける能力を養う。 ④日常会話力が支障なく使える能力を養う。	●国家試験受験能力を養う ①専門参考書の「技術編」を読み、文で答えることができる。 ②専門用語の漢字を「類推して読み、意味理解」できる。 ③自学で「過去問」を解ける。 ④スカイプ授業併用型なので、問題・疑問が、その場で解決できる。
三 年 目	★職域言語能力の育成 ①業務の実践力を養う。 ②会議で意見を発言して内容把握でき、メモをとる能力を養う。 ③話の内容を的確に、まとめる能力を養う。 ④日本人社会人と同等レベルの言語能力を養う。 ⑤スカイプ授業なので日本人感覚の「語感・語調」を、正しくプロの教師が養う。	●国家試験合格能力を養う ①専門参考書の抽象問題、領域「法律・日本事情等」が読解できる。 ②日本事情の専門知識を体系的に把握して、読み理解できる。 ③マークシートの解答ではなく、文章による解答ができる。 ④専門語彙と専門知識を自学できる。

【 国家試験受験能力到達度試験の特徴 】 EPA学習支援 こぼの研究社

【国家試験受験能力到達度試験】の特徴は、自学能力を養い、言語技能が並行的に伸び、受験者の対応能力が養えます。 教育効果は介護分野では、国家試験合格者を **3年間連続で、80%以上の実績を誇っています。** また、看護分野でも、EPA受験者全体の合格率が10%前後に留まっているのに対して、【到達度試験参加者】の合格率は、**55%**と高い水準を保っています。

これは、**受験者全体の合格率10%の5倍の高さ**を示しており、驚異的な合格率といえます。

※ 本試験は、あくまでも、専門領域で社会人として働ける能力を養うことを、重要視した学習方法です。

さらに、受験者が日常の業務の中で、日本人職員とのコミュニケーション能力をも身につけることができるために、介護施設や病院などで実践力のある要員として、育成することを目的としています。

※【到達度試験参加者】には、定期的に試験結果を「考察票」でお送り致します。「考察票」には、指導者用のために、具体的な指導方法を記しておりますので、安心してご指導頂けます。

レベル	合格基準	特徴	技能の種類	合格
3段階	75 % 専門学校卒の 言語能力	※ 国家試験に対する合格力と知識力を養う ◎ 国試問題に対する「文脈読解」と「要約力」 に対応できる学習をさせる。	★ 5 技能 ・ 瞬時反応 ・ 文脈読解力 ・ 要約力など	職 域 言 語 能 力 を 養 う
2段階	90 % 専門学校 2 年 の言語能力	※ 専門知識の活用力を養う ◎ 国試過去問を使った「漢字専門用語」（漢字 熟語）と「文脈読解力」に対応できる学習を させる。	★ 4 技能 ・ 瞬時反応 ・ 漢字熟語力 ・ 文脈読解など	
1段階	90 % 専門学校 1 年 の言語能力	※ 専門知識の運用力を養う ◎ 国試過去問を中心とした問題で「読解力」 （語彙力・文意力）に対応できる学習をさせる。	★ 3 技能 ・ 瞬時反応力 ・ 文意読解など	
F段階	85 % 高校 3 年の 言語能力	※ 専門領域の基礎力を養う ◎ 介護・看護の基礎知識を基に具体的な事例で 学習させる。	★ 4 技能 ・ 瞬時反応力 ・ 文意読解など	生 活 言 語 能 力 を 養 う
E段階	80 % 高校 1 年の 言語能力	※ 日本語の「規則性と用法と運用力」を養う ◎ 日本語の規則性を基に、学習目的にそった 運用力が身につく学習をさせる。	★ 9 技能 ・ 文読解力 ・ 図読解力など	
D段階	75 % 中学校 2 年の 言語能力	◎ 日本語の用法を基に、学習目的にそった 自学力が身につく学習をさせる。	★ 11 技能 ・ 対応力 ・ 要約力など	
C段階	70 % 小学校 6 年の 言語能力	◎ 日本語の規則性を基に、学習目的にそった 自学力が身につく学習をさせる。	★ 11 技能 ・ 瞬時反応力 ・ 文脈力 など	基 礎 言 語 能 力 を 養 う
B段階 N2レベル	70% 小学校 4 年の 言語能力	※ 日本語の基礎知識を養う ◎ 日本語を表現するために必要な「基礎的な 知識とその使い分け」ができる能力を中心 として学習させる。	★ 11 技能 ・ 瞬時反応力 ・ 読解力など	
A段階 N3レベル	75 % 小学校 3 年の 言語能力	・ 構文力・読解力・文字（ひらがな・カタカナ・ 漢字）・助詞・接続詞の使い分けなど。	★ 13 技能 ・ 瞬時反応力 ・ 文字認知力 ・ 読解力など	
初回		受験者の現状の日本語能力を観る。		